

センターだより

第5号

平成25(2013)年10月8日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール s-educ@suita.ed.jp

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

幼・小・中一貫カリキュラム作成に向けて

吹田市では、幼稚園・小学校と中学校が教育の独自性と連続性を踏まえ、各中学校ブロックで「めざす子ども像」を共有しながら、特色ある幼小中一貫教育が進められています。平成24年度に行われた中央教育審議会初等中等教育分科会（学校段階間の連携・接続等に関する作業部会）では、「小中連携のうち、小・中学校が9年間を通じた教育課程を編成し、それに基づき行う系統的な教育」を小中一貫教育と捉えることとされています。本市の小中一貫教育実施プランにおいても、平成22年度以降の長期目標として「9年間のカリキュラム編成」が掲げられ、各中学校ブロックで取組が進められていることと思います。

◎一貫カリキュラムを編成するために

幼小中が協働してカリキュラム編成していくためには、①幼稚園から11年後の子どもの姿をイメージして、②それぞれの発達段階での適切な支援を行うため、③校種間を超えた教職員の共通理解のもと一貫した指導が求められます。義務教育終了段階での「めざす子ども像」を教職員間で共有し実践するため、小中学校相互で授業交流を実施して、具体的な指導内容や指導方法について検討する機会を持ち授業改善を進めている中学校ブロックや、生徒指導上の課題解決に向けてABC運動など校種間で共通したルールを決めて取組を進めている中学校ブロックがあります。

◎一貫カリキュラム編成に向けた取組

現在、教育委員会では、本市の小中一貫教育リーディング校である“千里みらい夢学園”の取組をふまえて学校が求めるニーズを把握しながら、一貫カリキュラムモデルの作成を進めています。各中学校ブロックの「めざす子ども像」を柱に、『学習の内容項目の連続性（つながり）』『各学年・発達段階で求められる学習内容（言語活動）』『それぞれの学習活動に伴う評価基準』の3点に絞り、カリキュラム作成を行っています。今年度末には各校に発信することで、一貫カリキュラム編成に向けた一助になることをめざしています。各中学校ブロックごとに「めざす子ども像」がありますので、中心に据える学習内容・目標も異なってくると思いますが、教職員が「学力観」「指導観」「評価観」等の「教育観」を共有することにより、指導の一貫性を進め、授業改善につなげることができればと考えています。

◎古江台中学校ブロックでの取組

古江台中学校ブロックでは、校種間や中学校における教科間の壁を乗り越えるため、「言語力の育成」を柱にした一貫カリキュラムづくりを進め、小中学校が相互の研究授業・協議を積み重ね、児童・生徒の言語力の定着を目指しています。前年度まで当ブロックで取組んできたことを、継続性・連続性といった視点で整理することで、一貫カリキュラムが作成されています。

それぞれのブロックで取組まれてきたことを、一貫教育の視点で整理してみるというのも一つの方法ではないでしょうか。

(教育センター所長 笠井一司)

適応指導教室 ～光の森・学びの森とは～

「そういえば名前は聞くけど、具体的にどういう場所？」にお答えします！

適応指導教室って不登校の子どもが
学校の代わりに行く場所ではないの？



適応指導教室の目標は「学校復帰」です。

子どもが学校に復帰できるように、**個々の自信を高め、他人とつながる力やエネルギーをためることを**念頭において活動しています。

子どもと主に関わるのはボランティア（学生・社会人など）のフレンドです。学習時間（午前中のみ）もありますが、学校のようにカリキュラムが組まれているわけではありません。

光の森や学びの森はどうして
希望してもすぐに行けないの？



「行かせたい」という保護者の思いだけで決まるものではありません。

- ① **本人の意思**・保護者の思い・学校の先生の考え
- ② 登校できないきっかけ・現在の状況・**今までの背景・今後の展望**
- ③ **心理・発達面の見立て**（教育相談員やスクールカウンセラーによる）から合わせて総合判断し、**子どもにとって何が一番いいのかを**考えていきます。そのための時間がかかります。

学びの森って不登校の子どもが
勉強するところじゃないの？



学びの森は学校に行けない小学生・中学生が、**個別や少人数の関わりから人間関係作りを学び、エネルギーを蓄えて学校復帰を目指す場所**です。

午前は学習で、午後は自主活動（トランプや卓球・おしゃべり）です。子どもはボランティア（大学生や社会人）のフレンドと一緒に学習や自主活動をしながらか、人とのつながりを深めていっています。ですから**主に勉強だけをする場所ではありません。**

詳しくは今年度配布の「吹田市適応指導教室 ガイドブック」（黄色の冊子）をご覧ください。

研究委嘱校公開予定



～ 開催予定一覧 ～

右の表のとおり2学期も、吹田市教育委員会研究委嘱学校では、公開授業や講演会が予定されており、それぞれの研究主題にもとづき積極的に取り組んでいただいています。

公開授業の詳細につきましては、研究委嘱校より随時、それぞれの学校に案内を送付させていただきます。

お忙しいこととは存じますが、ぜひ多くの方にご参加いただき、日頃の教育活動に活用ください。

月	日	曜	開始・終了時間	学校・会場名
10	10	木	14:10～17:00	吹田市立佐井寺小学校
10	22	火	14:15～17:00	吹田市立片山小学校
10	22	火	14:10～17:00	吹田市立千里新田小学校
10	29	火	未定	吹田市立佐井寺小学校
11	6	水	13:45～17:00	吹田市立千里新田小学校
11	19	火	14:15～17:00	吹田市立片山小学校
12	3	火	14:10～17:00	吹田市立千里新田小学校
12	10	火	14:15～17:00	吹田市立片山小学校
12	11	水	未定	吹田市立西山田小学校
12	12	木	未定	吹田市立山田中学校

一英語教育研究グループからのお知らせ一

Hi, friends2 の指導略案が出来ました!

英語教育研究グループで取り組んでいた外国語活動の指導資料「Hi, friends 2」6年生用の指導略案が出来上がりました。多くの先生方に活用して欲しいと考え、SATSUKI ネット（吹田市立学校教育情報ネットワーク）の『知恵の泉』にアップしています!! Lessonごとにまとめてワークシートも作成しました。（PDFファイル8つ・8Lesson分あります）キーワード検索から、「外国語活動」「指導略案」「Hi, friends」等で提示されます。

今後、校務ナビのライブラリーにもワードおよびエクセルのままアップする予定です。データで配付することで、これらの指導略案は自分なりに書き換えることができ、ワークシート等も子どもの実態や目標等に合わせて作りかえられます。ぜひ指導略案を工夫・活用し、さらに充実した外国語活動になることを願っています。今年度末には「Hi, friends 1」5年生用の指導略案ができあがる予定です。

Hi, friends! 2 Lesson3 3/4時間目
本時の目標と評価のポイント： できるかどうか尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。

児童	担任	使用教材

③ ライアーライアーゲーム ③ ライアーライアーゲームの説明

- 用紙の一番上のマスに自分でできることを4つ入れる。ただし1つ本当はできないことを入れておく。
- 教室中を回って、出会った人とジャンケン。勝った人(S1)が4つのできることをすべて「I can ~」で伝える。
S1: I can ~. I can ~. I can ~. I can ~.
- 負けた人(S2)は相手のいうことを全部聞いてから、できないと思うことを1つ選んで言う。
S2: You can't ~.
- 当たっていたら「ピンポン! I can't ~」はずれていたら「ブー! I can ~」
- はずれたら S1 に2ポイント、当てたら S2 に2ポイントをシートのポイント欄に書く。
- 次はジャンケンに負けた人が同じことを行う。

ゲームシート

Liar Liar!

Name: _____

1	2	3	4

下の絵からできることを3つ、できないことを1つ選んで、①～④に書きましょう。(日本語)

Points: _____

- 養護教諭研修 - 【講座番号129】

講演「変化を起こす保健室コーチング」

遠く名古屋から「姫先生」(愛称)を招いての研修です。ぜひ、参加ください!

講師 ハートマッスルトレーニングジム 塾長 桑原 規歌 先生

〇日 時 10月16日(水) 15:00~17:00

〇場 所 保健センター 研修室

桑原先生は、25年間愛知県の小中学校で養護教諭として、子どもたちの心や身体の発達・課題、悩み等に向き合い、子ども・保護者・教師仲間から「姫先生」と呼ばれ親しまれてきました。平成16年に「NLP心理学」と出会い、平成22年からはハートマッスルトレーニングジムの塾長として、さまざまな教育関連事業を手がけておられます。また、平成22年まで、愛知北FM放送「まちかど保健室」のパーソナリティをされていました。現在はNHK名古屋「らさらサラダ」で親学をテーマに不定期に出演中。著書には「ゲストティーチャーと創る授業」「メディアリテラシーによる養護教諭のための健康学習」「ワークショップで保健の学習」「十代の君たちにおける保健室特別セラピー」等。

桑原先生の保健室コーチングは最新心理学NLP、脳科学、認知科学をベースとした教育的アプローチ法です。脳の習性と身体との関係、感情と行動を知ること、短時間で子どもたちに変化を起こす手法を理論とワークで楽しく学びましょう。

10~12月の教職員研修予定

講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
フレッシュ研修	事務職員研修	42 「学校事務職員として働く」 講師 第二中学校 主査 浦 憲太	教育センター 研修室1	10月18日(金) 15:30~17:00	経験年数5年目までの事務職員
ステップアップ研修	授業づくり	50 「ステップアップⅠ・Ⅱ 中学校代表研究授業」 教科・単元 数学2年 「平行と合同」 授業者 第一中学校 教諭 石木 萌子	第一中学校	11月11日(月) 14:30~17:00	ステップアップ研修Ⅰ・Ⅱ 中学校受講者Ⅱ未受講者
	選択研修	54 ステップアップⅡ 選択研修 日本語適応指導教室「さくら広場」について学ぶ 講師 「さくら広場」スタッフ	竹見台中学校	11月27日(水) 15:15~17:00	ステップⅡ受講者でさくら広場を選択した者
	選択研修	55 ステップアップⅡ 選択研修 吹田市適応指導教室「光の森」について学ぶ 講師 「光の森」スタッフ	自然体験交流センター	11月22日(金) 13:30~17:00	ステップⅡ受講者で光の森を選択した者
教育課題別研修	新教育課程	73 新教育課程②「小中一貫教育カリキュラムづくり②」 大阪教育大学 准教授 馬野 範雄 先生 ※教育課程推進委員会を兼ねる。	教育センター 研修室	11月18日(月) 15:45~17:00	教職員
教科領域別研修	授業づくり「算数」	104 小学校算数指導改善プロジェクトを生かして 授業者 佐竹台小学校 教諭 中村 友暁 単元等 5年 割合の指導について	佐竹台小学校	11月8日(金) 午後	教職員
	授業づくり「理科」	111 「研究授業」-小中連携を意識して- 授業者 千里新田小学校 首席 川原 英輝 ※小中連携のための観察・実験研修の第6回と兼ねる。	千里新田小学校	11月29日(金) 14:35~17:00	教職員
	養護教諭研修	38 「保健学習 研究授業」 授業者 吹田東小学校 養護指導教諭 小木 小百合 ※新規採用養護教諭研修を兼ねる	吹田東小学校	11月26日(火) 午後	教職員 新規採用養護教諭
教育特別支援研修	特別支援教育コーディネータ研修	214 「状況調査について」 講師 吹田市立教育センター 主幹 福井将人	教育センター 研修室	10月28日(月) 15:45~17:00	教職員
	特別支援教育事例検討研修	224 事例検討研修(行動領域②) 事例提供 市内学校園 助言 神戸親和女子大学 准教授 森田安徳 先生	夢つながり未来館 多目的会議室	11月11日(月) 15:45~17:00	教職員

☆訂正とお詫び

センターだより9月号の研修予定において、研修番号42 事務職員研修「学校事務職員として働く」の講師職名に誤りがありました。

訂正し、お詫びいたします。

(誤) 副主査 浦 憲太 → (正) 主査 浦 憲太

※各講座の詳細は、各学校ごとに送付する実施要項をご覧ください。

10月のさつきらるーむ(初任者教員等相談室)は、
10月10日(木)です。

申し込みは、教育センターまで(メールまたは研修申込にて)